

地下鉄短信(第195号) 平成27年6月19日発行

編集 (一社)日本地下鉄協会 責任者 向田正博
電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187



記事○「地下鉄施設の保守、維持等に関する研究会(第9回車両部会)」
を開催

○「地下鉄施設の保守、維持等に関する研究会(第9回車両部会)」を開催しました。

去る6月17日(水)の14時から、当協会5階会議室において、第9回車両部会を開催しました。

この車両部会は、車両の定期検査である重要部検査、全般検査の検査周期の延伸について研究する部会で、8社局の地下鉄事業者から車両の保守管理に携わる実務者16名及び鉄道総研から2名の研究者が参加しました。

第9回車両部会では、最初に「車両検査の周期延伸に向けて(合理的な検査体系を目指して)」と題して、

①車両定期検査に係る省令、告示、解釈基準、②検査周期延伸試験の実施に必要な運輸局への届出書類等、③検査周期延伸試験の制約因子と調査部位、④過去に発生した車両故障の調査と解析、⑤検査周期延伸試験行程の作成ポイント、⑥鉄道総研等への事前相談、⑦評価検討委員会の運営と評価、⑧実施基準の一部変更届等について当協会の技術部が発表し、鉄道総研の研究者のアドバイスも得ながら質疑応答を行いました。

次に、既に周期延伸に取り組んでいる仙台市交通局から期間延伸の制約となる部品の事前調査結果及び本年2月に開催した第2回評価検討委員会の審議状況について報告がなされた。

続いて、平成32年度を目途に周期延伸に取り組む大阪市交通局より、軌道法への対応、及び対象車両、試験スケジュールについて説明があり、質疑応答を行い閉会しました。



①仙台市交通局からの報告



②技術部の発表

平成 27 年度「道路ふれあい月間」の推進標語入選作品

【最優秀作品】

あいさつの 大きな声が ひびく道 (古賀 美咲 佐賀県伊万里市立山代東小学校)

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp